大河ドラマ「江」地域活性化推進協議会
公認キャラクター

ゴーちゃん

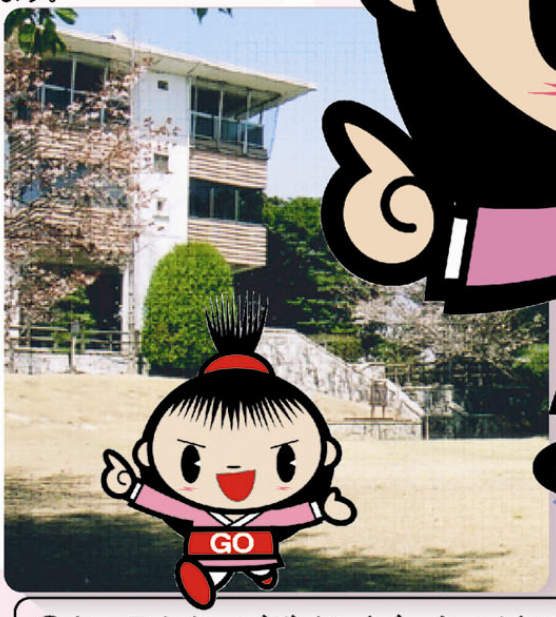
ゴーちゃんで津市をPRしよう!

2011年のＮＨＫ大河ドラマの放映が「江～姫たちの戦国」に決まりました。主人公の「江」は、小谷城落城、後伊勢上野城で７歳まで暮らし、その後９歳まで安濃津城（現津城）で暮らしていたと言われています。

当協議会では、津市を全国へＰＲするため公認キャラクターに『ゴーちゃん』を決定しました。

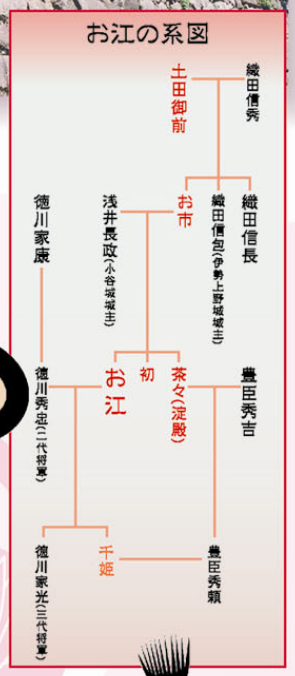
７歳まで暮らしたと言われる伊勢上野城跡

伊勢上野城は、現在の津市河芸町上野の伊勢街道沿い旧上野宿の西側背後の台地に造られた中世の城で、室町時代に築城されたと推定されています。当時、安濃郡分部(現津市分部)を本拠地としていた分部氏が長野氏の一族となり、1548年(天文17年)頃長野氏からこの城を預けられて在城しました。その後1568年(永禄11年)に、織田信長の伊勢国侵攻により信長の弟信包が城主となりました。藤堂高虎が津藩主となると1619年(元和５年)に廃城となり建物は壊されて城郭の跡のみ残って現在に至っています。



９歳まで暮らしたと言われる安濃津城(現津城)跡

1580年(天正８年)織田信長の弟信包によって築城されました。信包が当時の居城伊勢上野城から安濃津城に移ると、信包の世話になっていたお市親子も本能寺の変を迎えるまで在城しました。その後、安濃津城は津城と称するようになりました。



●キャラクターデザイン（ゴーちゃん）の使用について

協議会の目的に賛同する企業、団体等であれば営利、非営利にかかわらずご利用いただけます。協議会指定の申請書に必要事項をご記入のうえ、承認を得てください。

詳細については、協議会事務局へお問合わせください。

大河ドラマ「江」地域活性化推進協議会

会長 飯田俊司　　事務局：津商工会議所　TEL059-228-9141

三重県、三重県観光連盟、津市、津市観光協会、津北商工会、三重県商工会議所連合会、津商工会議所